

「未来気象について、地域×研究者交流会」を開催しました。

6月24日(金) 13:00~17:30宝塚小学校ミーティングルームで対談と現地視察(大堀川、武庫川の宝来橋、御殿山北の砂防ダム)で開催しました。主催は香川大学創造工学部 竹之内健介先生で、京都大学 防災研究所 気象・水象災害研究部門 山口弘誠 准教授、東京大学 農学生命科学研究科 森林理水及び砂防工学研究室 堀田紀文准教授、国立研究開発法人 防災科学技術研究所 水・土砂防研究部門 大東忠保博士、



日本気象協会 事業本部 社会・防災事業部 本間基寛博士ら5名と、防災会からは喜多毅会長、北登事務局、田口喜規事務局、安庭正明事務局ら4名の合計9名で川面地区自主防災会の沿革(地車保存会との関係等、発足の経緯等)から、現在までの活動状況(実績)と今後の課題などをお話ししました。また、先生方からは「最新の気象・防災情報」、「これからの土砂対策」、「発達する雲の早期探知を目指して」などをお聞きしました。先生方からはゲリラ豪雨予測、線状降水帯予測、土砂災害など身近な話題もあり興味深い交流会となりました。

キキクル(危険度分布)の表示が変わりました。

令和4年6月30日から

警戒レベル4に相当するキキクル(危険度分布)は紫です

これまでのキキクルの色	キキクルの色	警戒レベル	取るべき行動など
濃い紫	黒 災害切迫	5 相当	命の危険 直ちに安全確保
うす紫	紫 危険	4 相当	危険な場所から 全員避難
赤	赤 警戒	3 相当	危険な場所から 高齢者等は避難
黄色	黄色 注意	2 相当	自らの避難行動を 確認
白(水色)	白(水色) 今後の情報等に留意	1 相当	災害への心構えを高める

ここまで必ず避難!

「紫」が出現した段階で速やかに安全な場所に避難する判断を!



みんなの防災スイッチ 便り



南分会 旭町会館の救助用ボート“ピッコロ号”

西分会 心肺蘇生法の講習

東分会 防災倉庫の資器材点検

宝塚市危機管理監のことば

平素より、本市の防災行政にご理解とご協力賜り深く感謝申し上げます。近年、全国各地で自然災害が頻発し、想像を超えた甚大な被害が発生しています。昨今の豪雨災害では、高齢者の死亡率が際立って高い状況ともいわれ、地域に根差したインクルーシブな(包括的な)避難支援のネットワーク構築が重要な課題となっています。

川面地区自主防災会の避難スイッチなどの自助、共助の先進的な取り組みが、これらの地域課題を乗り越え、市内全域の減災対策をさらに前進させる一つの光明になることを期待し、今後とも継続した活動にご尽力賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



大谷 英次 宝塚市危機管理監

昨年度、合同防災訓練は新型コロナ感染拡大防止のため中止となりましたが、令和4年度は令和5年1月17日(火)に開催する予定です。皆さま、ぜひ参加のほどよろしくお願いいたします。

みんなの防災スイッチ便り Vol.4号 2022年10月発行
発行元：宝塚市川面地区自主防災会
会長 喜多 毅

川面地区自主防災会
ポータルサイト



防災マップと合わせて
毎号大切に保管しましょう

この事業は宝塚市きずなづくり
推進事業補助金交付事業です。

災害から自分たちの街は自分たちで守ろう!!



各分会の活動計画と活動状況

東分会

東分会では、川面会館、御殿山会館、川面荘園各防災倉庫点検を7月17日に実施しました。御殿山会館には西分会の御殿山高台自治会からも参加いただきました。今後も御殿山地区での活動は分会を越えて協働して行きます。

10月30日に御殿山会館、11月27日に川面会館で、AED使用講習を中心とした救命講習と消火器使用訓練の実施が決まりました。栄町地区では1月以降に実施予定です。

また、防災新聞第3号に掲載した御殿山北地区の土砂災害警戒地域にある砂防ダムへの対策会議に参加し、連携をおこなっています。



防災倉庫点検



会議の様子

活動計画

- AED取扱い講習、消火器使用講習 (分会内3箇所実施)
- 耐震性貯水槽使用訓練 (御殿山中学グラウンド)
- 防災倉庫再点検と街歩き (小さな災害リスク発見)

西分会

活動計画

- 継続して救命救急講習会を行う。
- 消火器の使い方の訓練講習会を行う。
- 祭りの青年団が中心となり地元の子ども会の方々とともに年末夜警を行う。

西分会では、7月24日10時から11時30分まで救命救急講習会、資器材点検をおこないました。参加人数は17名、宝塚西消防署栄町出張所より救急隊、救助隊の指導のもと全員が心肺蘇生法を実際に行い救命入門コース参加証を頂きました。

救命救急講習会が終わった後、消防士の方と池田自治会館、川面公園(ぞうさん公園)、鍋野会館、の防災倉庫の資器材の点検、機材の使用方法などの説明を行いました。



防災倉庫点検風景



救命救急講習会

南分会

南分会単独では今年これまで目立った活動はできていませんが、今後、「活動計画」にあるような内容を進めていく予定です。



活動計画

- WEBアプリ「雨トレ」開発/企画の協力。年内には分会会員での打ち合わせを実施予定。
- 机上避難訓練から街歩き体験会の実施
- SNSを駆使した防災・災害情報の伝達共有の構築

旭町二丁目の旭町会館に常備しているポート(ピッコロ号)は川面一丁目にお住まいの方からご寄付いただきました。主に大堀川が氾濫した場合の救助用に使用します。

大堀川のライブカメラ

大堀川のライブカメラの映像は川面地区自主防災会のポータルサイトで見る事ができます。

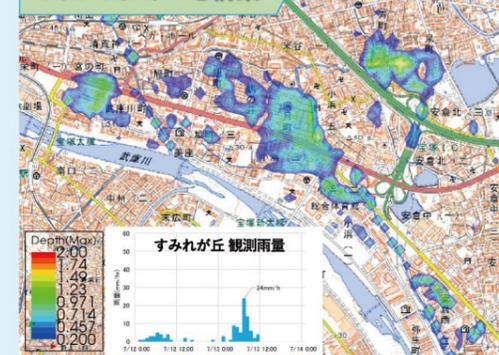


水害避難訓練アプリ「雨トレ」

水害時の避難の決断を遅らせるのは、自分は大丈夫だろう。誰もで逃げないし。といった心理的な要因が考えられます。早めの避難を実行するには、一人でも多くの方が避難の訓練をすることに尽きると思います。

このため、多くの人に体験してもらうためにも、川面地区の日常における行動を書き出して頂き、それらを基に、ゲーム形式の水害避難訓練のwebアプリを開発を行っていきたく考えています。昨年11月からスタートし、2年計画で、公開予定です。

シミュレーションを構築



時刻XX: 側溝があふれ出した!



質問: 母「家具とか2階に移動させた方がいい?」

【避難する前に、家具の移動】
【雨が止むかも…(移動させない)】
【それよりも避難優先!】

私のお母さんからもらった化粧台だけでも・・・

「還付金詐欺被害続発」

兵庫県宝塚警察署からのお知らせです。

宝塚市内において、9月に入り、宝塚市役所職員をかたる還付金詐欺の予兆電話が多発し、被害も発生しています。還付金詐欺とは、「医療費の還付金がある」などと嘘の電話をかけ、高齢者等をATMに誘導した上、携帯電話により、嘘の操作方を教えて、犯人側の口座にお金を振り込ませ、だまし取るものです。

「宝塚市役所です」「医療費の還付金があります」「ATMで還付金を受け取ることができます」などの電話にだまされて、ATMに行ってははいけません。詐欺です。

